



ひかりのこつうしん No.5

ひかりの子幼稚園

2023年9月29日

松居和著(グッドブックス社)

暑い2学期が始まりました。さっそく8月生まれのお誕生日会があり、おうちの方に来ていただきお祝いの会をいたしました。コロナの3年間は13時から14時までのお誕生日会で、保育参観のような位置付けでした。しかし今年度からは10時から14時までとコロナ以前の形に戻し、一緒に遊び、集い、昼食準備など保護者の方の手もお借りしながら、降園まで子ども達の生活に参加して頂く、いわば保育体験の機会として、お誕生日会をスタートしました。

お誕生日会後のアンケートを読ませていただく中で、保護者の方から頂いたご意見をきっかけに、9月からお部屋に行って頂く前に、保護者の方々に、園長より「保護者参加のお誕生日会」についてお話させて頂いております。

1学期のお誕生日会アンケートより

「給食おかわりのご飯の配膳を頼まれたが、家のような感覚で入れてしまい、お代わりに並んだ最後の子どもさんにまでご飯を入れてあげることが出来ず、泣かれてしまい申し訳なく、おかわりの量はあれで良かったのでしょうか？」という内容を寄せてくださり、保護者の方のその時の動揺が伝わってきました。

そこで4時間の保育体験をお願いするにあたって、お手伝いをお願いする時は、なるべく具体的にお伝えし、楽しいお誕生日会を過ごしていただけるように心掛けようと、職員間で話し合いました。

お誕生日では……

お誕生日会に保護者の方が来られると驚くほど子どもは喜び、またほかの子ども達も来て下さったことを喜び歓迎してくれます。保護者の方にとってはご自分のお子さんとお友達の関わりや、クラスの雰囲気を知っていただく機会となっているようです。クラスではけんかも涙も取り合いもたたき合いもあるでしょう。初めて子ども同士のけんかを見る保護者の方もあるかもしれません。目の前で起こることに戸惑いながらもなだめたり、取りなしたりして下さっている保護者の方の姿を見ることもあります。「1日クラスの子どもたちと一緒に過ごしていると、自分の子どもだけでなく、ほかの子どもの成長もうれしくなってくる」といったお話を耳にすることもあります。お誕生日会がお子様の成長を喜び合い、クラスの子ども達の育ちや「今」を、一緒に見て感じて頂ける機会になると嬉しいです。

「親の保育1日体験」の推進者であり、県単位で取り組んでいる埼玉県元教育長松居和先生著『ママがいい!』の中でも、『自分の中にある「いい人間」に気づいたり、親心を育てるねらいが保育体験にはある!』という箇所之感銘を受け、「お誕生日会を保育体験に」という思いが更に深まりました。

9月アンケート抜粋より A

初めての 4 時間の保育参加、とても子育ての参考になることがたくさんありました。前もって園長からお誕生会の意図、目的を聞けて心の準備ができたし「子どもと接するヒントを得よう」と思えました。

- ① 給食の配膳の時「もうちょっといれてほしい?」「これでいい?」など先生の声掛けで、ひとり一人が自分の食べる量を、自分で決めている事はとても大切だと実感しました。
- ② 保育室に入った時、子ども達のエネルギーに圧倒されましたが、先生は涼しい笑顔で対応されて感動しました。今思い出してもグツときて涙が出そうになります。そんなエネルギーが大きく動いている保育室で、何度かお祈りの時間がある。その時間は教室のエネルギーが止まり「ピタッ」と落ち着くのを感じました。これはとても良い習慣だなと感じました。
- ③ 1番感動したのは私がお話をするとき、みんな全員私のほうを向いて「シーーン」としていただくことです。「しっかり話そう」そう思えました。5~6歳の子どもを見くびっていました！ごめんなさい！！

9月アンケート抜粋より B

初めて1日を園で過ごすお誕生日会、あっという間で楽しかったです。マイペースな子、1番がいい子、友達と一緒にないとダメな子、たくさんの個性がありましたが、それらの個性をさらりと受け止めながら、業務を遂行する先生は本当にすごいと思いました。給食後はお部屋遊びの予定でしたが、子ども達に希望を聞くと「外遊び案」が多く、「給食のお片付けが早く終わったら外遊びでもいいよ」と臨機応変に対応する先生にも感激しました。友達と楽しそうに遊ぶ我が子を見て、私が思うより子どもはたくましいと思いました。我が家は私が働き始め生活が一変し、今までのような子育てができないことに罪悪感を感じていました。しかしお誕生日会でたくさんの子が私に話しかけてくれ、一緒に笑ってくれ、愛が溢れてとても幸せな気持ちになりました。お誕生日会以降、100%の力で子どもと遊ぼうと思える自分があります。(1日5分から15分ですが・・・)100%で遊ぶと罪悪感も自然となくなっていきました。このような機会を与えて頂きありがとうございました。

1学期にアンケートで頂いたご意見を受け止め、お誕生日会のねらいをじかに保護者の方にお話ししたことを、保護者の方が理解して参加して下さったこと、そして感じた思いをアンケートで寄せて下さったことは、私たち職員の励みになっていますこと心より感謝いたします。

運動会の取り組みも各学年始まっています。見せるための行事ではなく、日頃の遊びを通して、結果より過程を大切にすることをねらいとしています。熱中症に気をつけながら、これからも子どもたちとの生活を共に楽しんでまいりたいと思います。

園長 松本直子

※松居和著「ママがいい！」にご興味ある方、職員室までお声掛けください。貸出いたします。